

2017年度 通年・前期募集案内

まちだ市民大学

HATS

お仕事や学校に行っている方も、
時間のできた方も、お待ちしております。

講座名	曜日・時間	期間・回数	定員・資料代	ページ
まちだの福祉 くらしを支える～ひと・まち・ころ～	火曜日 14:00～16:00	5/9～7/11 全7回	30名 1,000円	1
町田の歴史Ⅰ 縄文から幕末まで	火曜日 18:15～20:30	4/25～7/18 全12回	50名 3,000円	2
“ころ”と“からだ”の健康学 元気に生きるための知識と実践	水曜日 10:00～12:00	5/10～7/5 全7回	50名 2,000円	4
環境講座 まちだdeエコ・ツアー	土曜日 昼間 時間は各回異なります	4/29～7/29 全8回	24名 1,000円	5
人間関係学講座 一生きづらさからこちよい社会へー	水曜日 19:00～21:00	4/26～7/12 全11回	50名 3,000円	6
陶芸入門講座 創作の喜びと楽しさを味わう	水曜日 13:30～16:00	4/12～7/26 全9回	24名 15,000円	8
電動ロクロ体験講座 地球にやさしいやきもののリサイクル	土曜日 13:30～16:00	4/22～7/8 全5回	14名 9,000円	9
多摩丘陵の自然入門 【通年】 驚き感動まちだの自然大発見	日曜日 時間は各回異なります	4/23～12/3 全13回	50名 3,000円	10
まちだ市民国際学 「トランプ時代」を生き抜く ～分裂する世界と日本の進路	木曜日 19:00～21:00	4/20～7/13 全10回	100名 3,000円	12

◆受講申し込み案内

裏表紙

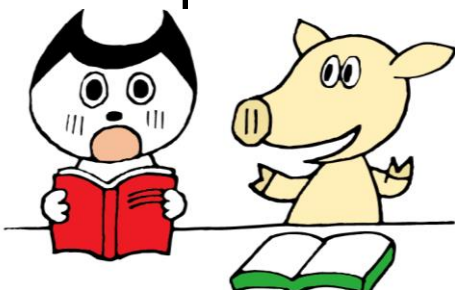
市民大学で
ハッと (HATS)
しよう!

お申込は
3月15日(水)～
4月5日(水)まで

町田市教育委員会町田市生涯学習センター

町田市生涯学習センター

検索



■ まちだ市民大学HATSとは

○まちだ市民大学HATSは、町田市民が生涯学び続けることができるための条件づくりの一つとして、1993年に開講しました。

○名称にある「HATS」とは、次のような市民大学の学習領域を示しています。

Humanity

人間性

Art&Literature

芸術・文芸

Technology&Science

技術・科学

Sports&Health

スポーツ・健康

○まちだ市民大学HATSでは、「あなたを励まし、地域を育てる」をコンセプトに、受講者どうしが出会い、相互に学び合い、学習のネットワークをつくることを目指しています。

◎各講座とも、初回にオリエンテーション、最終回に修了式があります。



まちだ市民国際学



“こころ”と“からだ”の健康学



陶芸入門講座



まちだの福祉



環境講座



町田の歴史Ⅰ



多摩丘陵の自然入門



電動ロクロ体験講座



人間関係学講座

くらしを支える ～ひと・まち・こころ～ [全7回]

定員
30名
資料代1,000円

「いろいろ知りたい！福祉のこと」にお応えする入門編です。誰でも年をとりま
すし、ある日突然、事故に巻き込まれたり、病気になる可能性もあります。他
人事ではなく、自分や家族のくらしにも役立つ「ジブンゴト」として、福祉を学ん
でみませんか。

曜日・時間 火曜日・14:00～16:00

会場 生涯学習センター 6階 学習室1・2 他

*どなたでもお申し込みいただけます。応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者を優先します。

- | | | | |
|----------|-------------|--|-------------------------------|
| ① | 5/9
(火) | 市民大学で「福祉」を学ぶ
(後半はオリエンテーション、自己紹介を実施) | まちだの福祉講座
プログラム委員
井上 光晴 |
| ② | 5/23
(火) | 学びの力、まちづくりの力
～地域でともに生きるために～ | 日本社会事業大学教授
辻 浩 |
| ③ | 5/30
(火) | 障がいを理解し、ともに生きる①
～ところをつなぐコミュニケーションとは～ | 國學院大学教授
柴田 保之 |
| 自由
参加 | 6/13
(火) | 交流会
(参加者同士で身近な話題など情報交換や車椅子体験などを予定) | |
| ④ | 6/20
(火) | 障がいを理解し、ともに生きる②
～当事者(視覚障害:弱視)である自身を通して～ | 桜美林大学講師
谷内 孝行 |
| ⑤ | 6/27
(火) | 公開 終の棲家の選び方
～サービス付き高齢者向け住宅、
有料老人ホームの基礎知識～ | 株式会社介護施設研究所
代表取締役
齋藤 弘毅 |
| ⑥ | 7/4
(火) | 公開 住み慣れた地域で自分らしく生きたい
～介護保険法・小規模多機能型居宅介護とは～ | 株式会社あおいけあ
代表取締役
加藤 忠相 |
| ⑦ | 7/11
(火) | まとめと話し合い | まちだの福祉講座
プログラム委員 |
| 自由
参加 | 7/18
(火) | 交流会
(講座を振り返ってみて…) | |

後期プログラムのご案内(予告)

本講座は前期を「福祉の入門編」、後期を「町田の福祉実践編」としてプログラムを組んでいます。
後期は前期の入門編を踏まえて、実習や見学を交えながら、地域での福祉活動についてより深く学ぶプ
ログラムとなります。前期・後期通して参加してみませんか。
⇒後期プログラムは9月～12月(全7回)に実施します。募集時期は7月下旬～8月(予定)です。

町田の歴史Ⅰ

縄文から幕末まで

[全12回]

定員
50名
資料代3,000円

町田の歴史を学ぶための入門的な講座です。地域の歴史のあらましを知るために縄文から幕末まで主だった出来事について、時代を追って学習していきます。この講座をきっかけに、郷土について認識を深めると共に、市民としての市域への愛着を高め、地域の活性化に役立てることを目的とします。

曜日・時間

火曜日・18:15～20:30

※時間が異なる回があります。下記表をご確認ください。

会場

生涯学習センター6階 学習室1・2他

*どなたでもお申し込みいただけます。応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者で「町田の郷土史Ⅰ」（2011～2015年度）の受講をしていない方、および「町田の郷土史Ⅱ」（2011～2015年度）の受講をしている方を優先します。

① 4/25 (火)	【基調講義】町田市はどんなまちか？	小島資料館館長
	縄文から幕末へ	小島 政孝
② 5/9 (火)	地中の文化財を掘る ①	町田市生涯学習総務課 文化財係主任（学芸員）
	縄文時代のくらし	川口 正幸
③ 5/16 (火)	地中の文化財を掘る ②	町田市生涯学習総務課 文化財係主任（学芸員）
	縄文・弥生時代のくらし	川口 正幸
④ 5/23 (火)	発掘が語る古代の多摩	府中市郷土の森博物館 （学芸員）
	多摩の古代集落と武蔵国府	深澤 靖幸
⑤ 5/30 (火)	鎌倉・室町時代の町田	まちだ史考会会員
	この地に息づいた人びと	田井 秀
⑥ 6/6 (火)	戦国時代の町田	成蹊大学名誉教授
※18:15～20:15 会場：7階ホール	人びとの暮らしぶりをさぐる	池上 裕子

公開

⑦ 6/13 **バス見学**

(火)

目で確かめる町田の歴史



田端環状積石遺構 ほか



町田地方史研究会会員

矢口 昇

町田市生涯学習総務課
文化財係主任(学芸員)

川口 正幸

後藤 貴之

※8:30～17:30

(別途、参加費として2500円を徴収します。)

⑧ 6/20

(火)

江戸時代の村と百姓

歴史学研究会会員

※18:45～21:00

生活とくらしぶり

岩橋 清美

⑨ 6/27

(火)

江戸時代後期の町田

町田市立自由民権資料館
学芸担当

成熟する地域社会

小林 風

⑩ 7/4 **公開**

(火)

江戸時代の村の女性

小島日記研究会会員

※18:15～20:15

会場:7階ホール

「小島日記」に描かれた女たち

高橋 多恵子

⑪ 7/11

(火)

幕末の町田①

町田市文化財保護審議会
委員

蘭学・種痘・自鑄活字印刷

鶴巻 孝雄

⑫ 7/18

(火)

幕末の町田②

小島資料館館長

黒船から新撰組へ

小島 政孝

＜昨年度の受講者の声＞

○中学1年生です。歴史に興味を持っています。私は前回の公開講座（東海道武蔵路）にも参加させていただきましたが、前回は今回も非常に興味深く役立つ資料をいただくことができました。

○先生方のお話はもちろん素晴らしいのですが、この度のセッティングには良くぞ気が付かれたと感謝の気持ちで一杯です。人見知りの私は一人で誰とも話をしないのが普通でした。今の講座は違います。グループ内では自分の居場所が有り、挨拶があり、雑談ありで笑顔もこぼれます。こんな事ははじめてです。



元気に生きるための知識と実践 [全7回]

定員

50名

資料代2,000円



健康を理解し、生活の中で
実践できる知識と技術を
身につけます。



曜日・時間

水曜日・10:00～12:00

※3回目は曜日が異なります。下記
表をご確認ください。

会場

生涯学習センター 7階 ホール

*どなたでもお申し込みいただけます。応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者を優先します。

① 5/10

(水)

健康は何のために
～正しい健康情報の選び方～

法政大学教授

高見 京太

② 5/17

(水)



食と健康
～元気になるための食生活～

特定非営利活動法人
日本成人病予防協会

佐川 祐子

③ 5/28

(日)

ひざ関節の痛みとの付き合い方

株式会社リハビリテーション
医学研究所

塩澤 伸一郎

※曜日にご注意ください

④ 6/7

(水)

呼吸の体力

中央大学体育研究所
理学療法士

中村 純子

⑤ 6/14

公開

(水)

ロコモって何？
～足腰鍛えて元気になろう！～

ケアフルクラブ悠々園
健康運動指導士

柴田 智

⑥ 6/21

(水)

笑いヨガ

日本笑いヨガ協会
インストラクター

小野 義廣

⑦ 7/5

(水)

気軽な運動で、生活習慣病の予防・改善

埼玉県立大学准教授

北畠 義典

《昨年度受講者の声》

- ・運動と食の勉強ができて、生活に生かしていけるテーマでした。
- ・アツと言う間の時間、月日の経過でした。このようにポイントを絞って系統的にまとめて実施して下さい、ありがたいです。

※2017年度後期講座は“こころ”をテーマにした講座を予定しています。



まちだdeエコ・ツアー

[全8回]

定員
24名
資料代1,000円

エコに取り組んでいる市内の現場をめぐり、楽しく体験し、
私たちのできる事をみんなで考えます。

曜日・時間

土曜日※3回目は曜日が異なります。
時間は各回異なります。下記表をご確認ください。

会場

生涯学習センター 6階 学習室1・2他
各活動フィールド

*どなたでもお申し込みいただけます。応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者を優先します。

① 4/29 【基調講義】

和光大学教授

(土) 楽しく体験！環境ボランティア

堂前 雅史

14:00~16:00

② 5/13 【体験講座】

バスガイド

(土) 見て！感じて！まちだdeエコバスツアー

西池 淳一
田村 勝司

9:00~16:00

③ 5/26 **公開** 【防災講義】

慶應義塾大学名誉教授

(金) 豪雨にそなえる流域思考の水土砂災害

岸 由二

※曜日・時間にご注意ください 19:00~21:00

④ 6/10 【川の体験実習】 子ども参加OK!

世話人・わんどの会

(土) 川のユートピア・わんどをつくって、魚を取ろう!

松本 園江

9:30~12:00

⑤ 6/17 【農業体験実習】

世話人・まちだ結の里

(土) 緑と農業の管理体験、小野路に行こう!

鶴岡 秀樹

9:30~12:00

⑥ 7/8 【緑の体験実習】

世話人・三輪みどりの会

(土) 市民目線の緑地保全

中山 光雄

9:30~12:00

⑦ 7/15 【水の体験講座】

成瀬クリーンセンター

(土) きれいな水によみがえらせるしくみを学ぼう!

町田市下水道部職員

9:30~12:00

⑧ 7/29 【学習のまとめ】

鶴見川流域センター

(土) 防災と環境を考える／わたしたちに何ができるか

鶴見川流域センター職員
和光大学教授 堂前 雅史

10:00~12:30

昨年度の受講者の声

- ・町田に住み30数年になりますが、初めて訪問した所がいくつかあって楽しかった。
- ・半世紀ぶりに川に入っての魚とりや掃除など、とても楽しかったです。
- ・緑の生産者のご苦労が身にしみ、気持ちが分かるように努めたいと思いました。

一生きづらさからここちよい社会へー [全11回]

定員
50名
資料代3000円

めまぐるしく変容する現代社会に光をあて、多面的に問題を学び、望ましい未来のまちをみなさんと一緒に考えていきましょう。

曜日・時間

水曜日・19:00～21:00

※5回目は曜日が異なります。下記表をご確認ください。

会場

生涯学習センター6階 学習室1・2 他

*どなたでもお申し込みいただけます。応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者の方を優先します。

① 4/26

(水)

【基調講義】
ようこそ人間関係学へ
～人間関係とは?～

白梅学園大学学長

汐見 稔幸

② 5/10

(水)

やわらかい人間関係をつくる
コミュニケーション

桜美林大学講師

辰巳 厚子

③ 5/17

(水)

公開

医療的ケアが必要な子どもたちと
家族の安らげる場
～「もみじの家」の現場から～

国立成育医療研究センター
もみじの家
ハウスマネージャー

※会場:7階ホール

内多 勝康

④ 5/24

(水)

家族形態の多様化の中で
女性が自分らしく生きるには?

武蔵大学教授

千田 有紀

⑤ 6/2

(金)

自殺で亡くなるひとの少ない地域の
特徴を学ぶ

特定非営利活動法人
世界の医療団

※曜日にご注意ください

森川 すいめい

⑥ 6/7

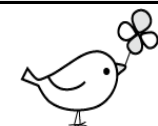
(水)

公開

教育の社会的意義を問い直す

東京大学教授

本田 由紀



⑦ 6/14

(水)

イクボス
～働き方改革の現状と課題～

特定非営利活動法人
ファザーリング・ジャパン
代表理事

安藤 哲也

⑧ 6/21

(水)

LGBTって誰のこと？
～家庭で、職場で、地域で
もしもカミングアウトしたら～

特定非営利活動法人
共生社会をつくる
セクシャル・マイノリティー
支援全国ネットワーク代表

原 ミナ汰

⑨ 6/28

(水)

まちづくりから町田の未来を語る
まちだニューパラダイム

町田市未来づくり
研究所

⑩ 7/5

(水)

公開

下流老人から過労老人へ
～一億総疲弊社会と高齢者の貧困問題～

特定非営利活動法人
ほっとプラス
代表理事

藤田 孝典

※会場:7階ホール

⑪ 7/12

(水)



子ども食堂
にこにこ清風食堂

社会福祉法人賛育会
清風園施設長

吉田 美香

自由
参加

7/19

(水)



交流会



センター職員
プログラム委員

《昨年度の受講者の声》

■この講座に期待するものは何ですか？

- ・今後の自分の生き方について、何かヒントがあればと参加しました。
- ・自分が知らなかった世界をもう少し深めて理解できるようになれば良いなと思っています。

■受講後の感想



- ・社会について新しい見解を持つことができた。
- ・過去に戻ることができないが、家族構成の変化の弊害が社会問題の重症に影響していると考えうと分かった。
- ・予想していない話が多かった。知らなかったことが多く勉強になった。



※LGBT・・・L(レズビアン)、G(ゲイ)、B(バイセクシャル)、T(トランスジェンダー)の人々を意味する頭字語。
※まちだニューパラダイム・・・従来の考え方にとらわれず、「新たな価値観」でまちづくりに取り組むというキーワード。「まちだニューパラダイム 2030年に向けた町田の転換」は町田市未来づくり研究所が2015年に発表した提言です。

創作の喜びと楽しさを味わう [全9回]

定員
24名
資料代15000円

初心者を対象に粘土を練ることからはじめ、基本的な技法を学び、釉薬掛けから窯出しまでの陶芸の工程を学びます。
貴方も粘土との出会いをとおして、陶芸芸術文化を味わってみませんか。

曜日・時間 水曜日・13:30～16:00

会場 陶芸スタジオ(駐車場有) * 地図は巻末

* 応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者で「陶芸連続講座(全8回以上)」の受講が初めての方を優先します。欠席した回の作品づくりはできない場合があります。

① 4/12 講義:「やきもの」とは?陶器のできるまで
(実物でやきもの分類をしてみましょう)

(水) 豆皿(たたら作り) 粘土とのふれあい

【講師】

旭窯陶芸教室主宰
森崎 達郎

② 4/19 壺または一輪ざし

(水) (ひも作り) 縄文時代の技法に挑みましょう



③ 5/10 抹茶茶碗①(寄せ上げ作り)

(水) 皿・壺または一輪ざしの釉薬掛けも行います



④ 5/17 抹茶茶碗②(削りと高台作り)

(水) 始めの重さの半分まで削って軽くします

⑤ 5/31 サラダボール(型作り) 白・黒2種類粘土の練り込み

(水) 抹茶茶碗の釉薬掛けも行います



⑥ 6/14 蓋物(くり抜き作り)

(水) 何を入れましょうか。高価な品々!

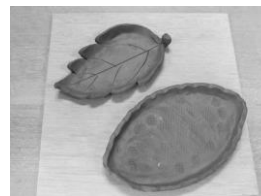
⑦ 6/21 電動ロクロ体験

(水) むずかしいですが挑戦してみましょう



⑧ 6/28 自由制作(手びねり)

(水) 集大成創作一思い思いの作品に挑む



⑨ 7/26 窯出し・鑑賞

(水) (修了式) 自作の茶碗でお抹茶をいただきます



●講座オプション(自由参加です)

①【考古資料室見学】4月19日(水) 11時より町田出土の土器などの説明を聞きます。

(講師:町田市生涯学習総務課文化財係・学芸員)

②【町田市立博物館見学】4月26日(水) 10時より

-藍色浪漫-伊万里染付・図変わり大皿の世界

(講師:町田市立博物館・学芸員)

地球にやさしいやきもののリサイクル [全5回]

定員

14名

資料代9,000円

初心者を対象に電動ロクロでの作品作りをします。地球にやさしいやきもののリサイクルを取り入れ、町田産の粘土を使って作品作りをしながら、創作の喜びと楽しみを味わい、学習を進めます。

曜日・時間

土曜日・13:30～16:00

会場

陶芸スタジオ(駐車場有) * 地図は表紙裏

* 応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者で「陶芸電動ロクロ体験講座(全4回以上)」の受講が初めての方を優先します。欠席した回の作品づくりはできない場合があります。

① 4/22 小鉢の制作 (染付)

(土) リサイクルの磁器 ロクロで作品づくり

【講師】

陶芸アトリエ主宰
安諸 一朗

② 5/13 茶碗の制作

(土) 町田産粘土



③ 5/20 茶碗の高台削り 小鉢の釉薬掛け

(土) デザイン絵 コバルト絵付(染付) 石灰透明釉

④ 6/3 自由制作

(土) 釉薬を選ぶ(4色) リサイクル黄土1kg



⑤ 7/8 窯出し・鑑賞

(土) 窯の話・焼成について

○講座オプション(自由参加です)

①【町田市立博物館見学】5月6日(土)11時00分より、町田市立博物館の「藍色浪漫-伊万里染付・図変わり大皿の世界-」を見学します。(入館料を別途集めます)

(講師:町田市立博物館 学芸員)

②【考古資料室見学】5月13日(土)12時00分より、町田出土の土器と粘土の説明を聞きます。

(講師:町田市生涯学習総務課文化財係 学芸員)

<前年度受講者の声>

○町田の土で制作させていただけたということが第一に感激でした。制作は難しかったですが先生方がご親切にご指導下さいましたので失敗しながらも楽しい体験でした。

○陶芸というとやはり電動ロクロで作品を作るというイメージがあったのでぜひ体験してみたかった。

○肩に力が入ってしまい思い通りにできなくて苦労しましたが、アシスタントの先生のおかげで予想以上の出来上がりで感激しました。



驚き感動まちだの自然大発見 [全13回]

定員
50名
資料代3,000円

町田市内の色々なフィールドで自然観察を行うことにより、親しみ楽しみながら、多摩丘陵の自然を知り、保全の実情と活動について学びます。



曜日・時間

日曜日・各回異なります

会場

市内の活動フィールド

*どなたでもお申し込みいただけます。応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者で、2016年度に受講されていない方を優先します。

① 4/23

(日)

歩いて学ぶ多摩丘陵
里山自然学入門

七国山周辺 9:30~12:00

八王子市長池公園園長
町田市文化財保護審議会委員
内野 秀重

② 5/7

(日)

カタクリと身近な植物をとおして
自然の営みや自然の大切さを知る

かたかごの森及びその周辺 10:00~14:30

町田かたかごの
森を守る会

③ 5/14

(日)

虫捕りをして考える“原っぱ”という自然

野津田公園 上の原広場 10:00~14:00

野津田・
雑木林の会

④ 5/28

(日)

町田・横浜の市境に残る尾根緑地の保全
市民がかかわる地域の自然

成瀬尾根 9:30~14:30

成瀬の自然を
守る会

⑤ 6/25

(日)

湧水・自然環境をいかし、自然観察を目的
とした公園の観察と虫こぶの世界を学ぶ

忠生公園 10:00~15:00

町田の尾根・谷戸
に親しむ会

⑥ 7/2

(日)

知ろう・始めよう「河川学習」

鶴見川流域センター 10:00~15:00

鶴見川流域センター
スタッフ

<留意事項> *野外学習は、天候や指導団体の都合等により開始・終了時間、内容等が変わることがあります。
雨天の場合は室内講義になる場合があります。
*野外学習は、高低差のあるコース2~5kmを歩きますので、健康面を十分考慮の上、お申し込みください。

- | | | |
|--|---|------------------------|
| ⑦ 9/10
(日) | 鶴見川源流・丸池・せせらぎの
自然回復を学ぶ | 鶴見川源流
自然の会 |
| 鶴見川源流みつやせせらぎ公園 10:00~13:00 | | |
| ⑧ 10/1
(日) | 里山の秋を感じ、生物たちの営みと
保全活動を学ぶ | かしの木山
自然公園愛護会 |
| かしの木山自然公園 9:30~14:30 | | |
| ⑨ 10/22
(日) | 町田市の“市民の花”野菊を観察しながら、
生きものの賑わう公園づくりを考える
※午後：オプション周辺散策 | 梅木窪の会 |
| 都立小山田緑地・本園 10:00~13:00 | | |
| ⑩ 11/5
(日) | 図師・小野路歴史環境保全地域での
自然観察を通して保全について学ぶ | 鶴川自然友の会 |
| 図師・小野路 10:00~15:00 | | |
| ⑪ 11/19
(日) | 恩田川流域の地形と生きものの
にぎわいにふれる | 恩田川の会 |
| 芹ヶ谷公園～高瀬橋の親水広場～高ヶ坂松葉調整池
10:00~14:00 | | |
| ⑫ 11/26
(日) | 都立大戸緑地の自然 地域の自然を守り親しむ
※午後、オプション周辺散策
町田最高峰の「草戸山ハイク」と境川源流を訪ねる | 大戸源流森の会 |
| 都立大戸緑地 10:00~13:00 | | |
| ⑬ 12/3
(日) | 講義
子どもたちを地球人に育てる仕事引き受けます | 慶應義塾大学
名誉教授
岸 由二 |
| 生涯学習センター6階 学習室1,2 9:30~12:00 | | |

○初回は野外オリエンテーションとなります○
春の野外実習 七国山周辺を歩きます。

集合場所：七国山ファーマーズセンター

〒195-0063 東京都町田市野津田町3497-1(駐車場はございません。)

※場所がお分りにならない方は「薬師ヶ丘」バス停に9時15分までにお集まりください。

◆アクセス◆

小田急町田駅北口(POPビル先)21番乗り場から本町田経由鶴川駅行き、
または本町田経由野津田車庫行きバスで「薬師ヶ丘」下車。

※詳細は当選結果ハガキにてお知らせいたします。



「トランプ時代」を生き抜く～分裂する世界と日本の進路 [全10回]

定員

100名

資料代3,000円

イギリスのEU離脱、トランプ大統領の誕生と、世界は大きな転機を迎えています。アメリカが中心となって形成してきた国際秩序のあり方が変わろうとしているのです。
これからの世界と日本はどこに向かっていくのでしょうか。私たちはどこへ向かうのか、向かうべきなのか。この「まちだ」から考えてみましょう。

曜日・時間 木曜日・19:00～21:00

会場 生涯学習センター 7階 ホール

*どなたでもお申し込みいただけます。応募者多数の場合は、町田市在住・在勤・在学者を優先します。

① 4/20 (木)	歴史に学ぶ①：パックスアメリカーナによる 世界秩序～1945年から「9.11」まで	一橋大学・東京大学 名誉教授 油井 大三郎
② 4/27 (木)	歴史に学ぶ②：「9.11」以降のアメリカと 世界の变化	一橋大学・東京大学 名誉教授 油井 大三郎
③ 5/11 (木)	何がトランプ政権を生んだのか	慶應義塾大学SFC教授 渡辺 靖
④ 5/25 (木)	公開 アメリカと東アジア：アメリカの外交政策の 変化は東アジアにどのような影響を与えるか	元防衛庁長官官房長 柳澤 協二
⑤ 6/1 (木)	世界経済の動向：アメリカの保護主義は 世界経済にどのような影響を与えるか	東京大学大学院 総合文化研究科教授 古城 佳子
⑥ 6/8 (木)	エネルギー・環境問題にはどのような 影響を与えるか	東京大学公共政策 大学院教授 有馬 純
⑦ 6/22 (木)	グローバル化と排外主義が生み出すもの	立教大学教授 西谷 修
⑧ 6/29 (木)	人の移動の問題：難民問題の今後	前国連人権高等弁務官事務所 パレスチナ副代表 高橋 宗瑠
⑨ 7/6 (木)	多文化社会の構築に向けて： 私たちにできること	特定非営利活動法人 外国人支援ネットワーク すたんどばいみー事務局長 チューブ・サラーン
⑩ 7/13 (木)	まとめの交流会	桜美林大学 牧田東一ゼミ 学生有志

申し込み～受講までの流れ

STEP1▶ 講座を選択

募集案内をよく読み、講座を選択します。（ご本人がお申し込みください）

STEP2▶ 申込み(2通りあります)

① イベントダイヤルへ電話で申込み（年中無休）



電話番号：042-724-5656（受付時間：7時～19時）

受講したい講座名（コース名）、お名前、ご住所（在住でない場合は、在学・在勤）、電話番号をお伝えください。

★申込開始直後は電話が混雑します。先着順ではないので時間をおいてお電話ください。

② イベント申込みシステム『イベシス』でWeb申込み（24時間受付）

※PCまたはスマートフォンをお使いの方対象

町田市公式ホームページトップ画面下、または各講座ページ内の「イベント申込システム『イベシス』」から受付入力ができます。

★受付が完了すると、入力の最終画面で受付番号が通知されますので、ご確認ください。

◆募集期間◆

2017年3月15日(水)正午 ～ 2017年4月5日(水)

※初日のみ正午からの受付となります。

STEP3▶ 受講決定

応募者が定員を超えた場合は抽選になります。受講の可否は、4月10日（月）までに生涯学習センターからハガキでお知らせします。

STEP4▶ 受講開始・資料代の納付

講座受講についての説明は、初回オリエンテーションで行います。

資料代は、受講される講座の初回に現金で納めていただきます。講座ごとに金額が異なりますので、確認の上、つり銭のないようお願いします。

会場までの交通費は全て自己負担となります。

公開講座について

各講座の公開講座受付につきましては、実施日の1か月前を目途に広報まちだ、ホームページ、チラシなどでお知らせをいたします。

（広報掲載時期が変更となる場合もあります。ご了承ください。）

お問い合わせ

町田市教育委員会 町田市生涯学習センター 市民大学担当

TEL 042-728-0071 / FAX 042-728-0073

※3月27日（月曜日）は休館日です

まちだ市民大学 会場案内

町田市生涯学習センター



JR横浜線町田駅から徒歩3分
小田急線町田駅から徒歩5分

町田市原町田 6-8-1
(町田センタービル 6~8 階)
電話 042-728-0071

陶芸スタジオ

◆アクセス◆

町田バスセンター⑪番乗り場から
市立室内プール経由「野津田車庫」行で
「市立室内プール」(所要時間約20分)
下車、徒歩10分。(考古資料室の先)
町田市下小山田町4016
(無料駐車場 15 台分有)
電話 042-797-4904



2017年度まちだ市民大学 HATS

通年・前期講座募集案内

2017年3月発行

発行者 町田市教育委員会 生涯学習部

生涯学習センター

電話 042-728-0071

<http://www.city.machida.tokyo.jp>

この冊子は、4000部作成し、1部あたりの単価は94円です。(職員人件費を含みます。)